



保存版



ホームページは
こちらから

① 声のかけかた



どんなふうにお手伝いしたらよいか、聞いてみましょう。

② 歩きはじめ



ひじの位置は、手の甲を合わせて知らせます。



③ 狭いところの案内



うでをうしろに回して曲げ、背中につけます。



サポーターが前になり、一列になります。

④ いすへの案内



声をかけてからいすの近くへ。



手をお借りします。



ここが背もたれです。



ありがとう。

⑤ こんなときは



「つえを上げる」は、「たすけて！」のサイン



つえを上げていなくても

わからないなあ。困ったな...

立ちすくんでいたたり、困っていそうな人を見かけたら...



お手伝いしましょうか?

ぜひ声をかけてください。

⑥ ことわられたら



いつもサポートが必要とはかぎりません。

お手伝いしましょうか?

今、ともだちと待ち合わせ中だから大丈夫です。また今度お願いします。



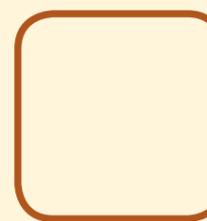
ありがとう。

ことわられたら、「お気をつけて」の一言を。

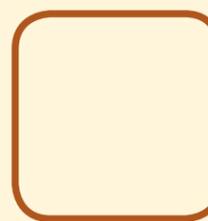


わかりました。お気をつけて。

2017年8/6(日)
みんなでやってみよう!
わたしにもできる
てびき体験
できたらスタンプ!



体験コース



弱視体験



「てびき体験」
マスター!

「お手伝いしましょうか?」

はじめの一言はちょっと勇気があるけど、大丈夫!
今日勉強したことを思い出して声をかけてみよう。
その一言で一歩をふみだせる人がいることを
ぜひおぼえていてね!



「てびきのきほん」
動画はこちらから

